

第1回枚方市新庁舎整備基本構想意見聴取会における主なご意見と市の回答

No	主なご意見	市の回答
1	庁舎の位置は④又は⑤街区で決まったものか。④⑤街区のまちづくりの中で踏み込んで議論していくことが必要。	現時点において庁舎の位置は決定していない。再整備ビジョンの概念に基づき検討を進めており、並行して作る市駅周辺再整備基本計画の中で、まちづくりの視点を踏まえて、市として庁舎位置をどこにすることがいいのかを整理し、その検討結果を聴取会で説明していき、④⑤街区のこともあわせてご意見を受けていきたい。
2	まだ、庁舎規模が分からないのに、なぜ、現時点で隣接に高層マンションをイメージしているのか。	資料の施設配置はイメージで、これから検討する内容である。事業費を含め、事業の実現性を踏まえながら、事業の枠組みを検討する際に、イメージという形で検討の方向性を確認するための資料である。
3	行政サービスを考える中で、新庁舎の配置と併せて、庁舎機能を分担して駅前にサテライトを設けることも考えていくことが必要。	—
4	現状解決だけではなく、社会背景（将来人口等）を踏まえて構想を策定すべき。そのためには、市駅周辺再整備基本計画の検討過程について情報共有が必要。	市駅周辺再整備基本計画の検討内容について、聴取会で適宜ご報告をさせていただく。
5	現庁舎の待合スペースでは、立って待っている人もいるなど、大混雑の状況を是非改善しないといけない。	—
6	庁舎位置については、ワークショップでも意見を求めるべき。	ワークショップの中で、庁舎位置についても可能な限り触れていく。
7	関連計画の中でも、全てに整合するのではなく、関連計画を見直すことも含めて検討すべき。	行政計画については、必ずしも整合を取るとは考えておらず、柔軟に検討していく。
8	一気に市庁舎を建て替えて集中と分散を図ることはすごく大きな方向なのでしっかりと行うべき。その際、庁舎に関しては、新耐震設計法に基づく1.5倍の重要度係数で設計することが必要。	—